

記入要領

（第1面）

消防用設備等設置計画書

建物の建築主が届出の主体となります。

(宛先) 乙訓消防組合消防長		令和2年 11月 10日	
届出者の住所（法人にあっては、主たる事業所の所在地） 長岡京市〇〇三丁目2番1号		届出者の氏名（法人にあっては、名称及び代表者名） 〇〇株式会社 代表取締役 〇〇 〇〇 電話 XXX-XXXXX	
防火法、乙訓消防組合火災予防条例又は警防課指導に基づいて、次の防火対象物に以下のとおり消防用設備等（特殊消防用設備等）を設置します。			
所在地	長岡京市〇〇三丁目4番5号		
名称	乙訓マンション		
用途	共同住宅		
規模	地上 5階	地下 階	延べ面積 1,800平方メートル
構造	<input checked="" type="checkbox"/> 鉄筋コンクリート造 <input type="checkbox"/> 鉄骨造 <input type="checkbox"/> 木造 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
主要構造部	<input checked="" type="checkbox"/> 耐火構造 <input type="checkbox"/> 準耐火構造（準耐火構造と同等の準耐火性能を有する構造） <input type="checkbox"/> その他		
令8区画	<input type="checkbox"/> 有*1	<input checked="" type="checkbox"/> 無	*1 区画（防火対象物）ごとに本計画書を作成してください。
無窓階	<input type="checkbox"/> 全ての階	<input type="checkbox"/> 一部の階*2	<input checked="" type="checkbox"/> 無*3 *2 無窓階以外の階の有無窓判定書を添付してください。 *3 全ての階の有無窓判定書を添付してください。
設置する消防用設備等又は特殊消防用設備等	設置	<input checked="" type="checkbox"/> 消火器（ ） <input type="checkbox"/> 屋内消火栓設備（ ） <input type="checkbox"/> スプリンクラー設備（ ） <input type="checkbox"/> 水噴霧消火設備等 <input checked="" type="checkbox"/> 自動火災報知設備（ ） <input type="checkbox"/> 消防機関へ通報する火災報知設備（ <input type="checkbox"/> 自火報連動） <input type="checkbox"/> 非常警報設備（ <input type="checkbox"/> 放送設備） <input checked="" type="checkbox"/> 避難器具（ <input checked="" type="checkbox"/> 警防指導仕様 70角上下階操作型ハッチ） <input type="checkbox"/> 誘導灯（ ） <input type="checkbox"/> 連結送水管（ <input type="checkbox"/> 警防指導仕様） <input type="checkbox"/> 火炎伝送防止自動消火装置（ ） <input type="checkbox"/> その他（ ） <input type="checkbox"/> 消防法施行令第29条の4に係る申請（予定を含む。） （ ）	
	緩和又は免除	<input checked="" type="checkbox"/> 屋内消火栓設備 <input checked="" type="checkbox"/> 消防法施行令第11条第2項 <input type="checkbox"/> スプリンクラー設備 <input type="checkbox"/> 消防法施行規則第12条の2 <input type="checkbox"/> 消防法施行規則第13条 <input type="checkbox"/> 避難器具（消防法施行規則第26条） <input type="checkbox"/> 消防機関へ通報する火災報知設備 <input type="checkbox"/> 消防法施行令第23条第1項ただし書 <input type="checkbox"/> 消防法施行令第23条第3項 <input type="checkbox"/> 消防法施行令第32条に係る申請（予定を含む。） <input type="checkbox"/> その他（ ）	
※令別表用途	（ ）項（ ）		
※備考			

敷地に複数の棟がある場合は棟ごとに設置計画書を作成してください。

設置する消防用設備等にレ点を記載してください。

消防法施行令第8条に規定する区画がある場合は、その区画ごとに設置計画書を作成してください。

第2面の普通階・無窓階算定書を用いた計算結果を添付してください。

警防課指導がある場合はレ点を入れてください。

消防用設備等の設置について、緩和や免除を受ける場合は該当欄にレ点を入れてください。

注1 本計画書は、消防法第7条の規定に定める消防長等の同意を与えるに当たり、消防法第17条各項の規定に適合することの確認に必要な図書です。記入要領を参照し、適正に記入してください。

2 該当する□に、レ印を記入してください。

3 ※印の欄は、記入しないでください。

各階ごとに算定書を作成してください。

(第2面)

算定した方の記名・押印をしてください。

該当する階の床面積を記載してください

普通階・無窓階算定書

No. 1

対象物名称		乙訓マンション(1階)		算定者氏名		□□ □□ (印)	
床面積(A)	基準開口面積(A/30)	有効開口部面積合計	算定結果		※消防機関判定		
360㎡	12㎡	18.33㎡	(普)・無		普・無		
開口部位置	建具記号	開口部種別	床からの高さ(m)	幅(m)×高さ(m)×所在数	開口部面積小計(m ²)	備考	
南	AWH-1	掃き出し窓	0.08	1.71×1.88×4	12.8592		
南	AWH-2	引き違い窓	1.2	1.71×0.8×4	5.472		

平面図や立面図において、整合が取れるよう、位置や記号を記入してください。

階の床面積の30分の1が基準開口面積となります。

有効開口部の面積の合計が左記の数値を上回っていれば、普通階となります。